

2023 年度「個人投資家の証券投資に関する意識調査」の結果報告

-NISA 口座の利用状況を中心に-

日本証券業協会 水野 卓郎

本協会では、我が国の個人金融資産が預貯金に偏在している状況を是正し、個人投資家による証券投資の促進を図るため、個人投資家の証券保有実態や証券投資に対する意識等を把握すること等を目的として「個人投資家の証券投資に関する意識調査」を実施している。

本調査は、2006 年から毎年行っており、今回で 18 回目となる。

調査対象は、日本全国の 20 歳以上の個人投資家 5,000 人で、2023 年 7 月 12 日から 7 月 15 日にかけて実施した。

主な調査内容は、①金融商品の保有状況と投資に対する考え方、②金融機関への満足度、③金融に関する知識、④NISA 口座等の利用状況等である。

また、ESG 投資の認知状況、フィンテックの利用状況や証券会社等からの情報提供サービスに対する考え方といった事項についても調査を実施した。

本報告では、2023 年調査の結果から把握された、我が国における個人投資家の証券保有実態や特に新 NISA 開始前の NISA 口座等の利用状況を中心に報告する。

また、本調査ではないが、本協会では把握している新 NISA 開始後の利用状況なども併せて紹介したい。

以 上